

町の木・モチノキ



広報

はさみ

平成2年5月
No.327

町の人口（4月末）

- ・総人口 15,889人
- 男 7,653人
- 女 8,236人
- ・世帯数 4,027世帯
- ・転入71人・転出78人
- ・出生11人・死亡8人

町の花・ツツジ



(関連記事2～7ページ)

にぎわった陶器まつり



人・人・人……

最高の人出

「高速効果」大きく

四月二十九日から五月五日までに期間を変更して開催された「波佐見陶器まつり」。昨年の三倍の人出でにぎわいました。休日の数さと高速道路の効果は予想以上に大きかったようです。

賛否両論の中、開催期間が変更された陶器まつり。

「四月の初めでは休日が一日しかない」「三月から四月は陶磁器業界の繁忙期に変わった」「高速道路の開通により、遠くからも客が呼べる」などの理由でした。

結果としては、期間中約十

七万人の人が訪れ、今回の開催期間変更は成功だったといえます。九州各県はもとより、広島、大阪、名古屋、東京などかなり遠くからの客もありました。中には、札幌から来た人もあり、ゴールデンウィーク期間の開催の強さを感じます。



▲これもいいですよ(第2会場にて)



▲いいのがいっぱいありますネ



▲スジがいいですね



▲まわりがよく見えるヨ

今年も
さまざまな姿が



▲宿の県道も車の列(5月4日)

▼両手にいっぱいのお買い物もの



▲これはどうですか



▲三千五百人が訪れた「ながさき陶磁展」



前半は晴天に恵まれ出足好調で、四月二十九日、三十日は一日に二万五千人程度の人々が訪れ「最初の二日間だけで売り上げは昨年を上回りました」と話す出店者もありました。中盤は悪天候のため少なかったのですが、五月四日、五日は最高の人出となりました。四日は、時々小雨の降るあいにくの天気にもかかわらず、次々と訪れるマイカー族のために、佐世保方面からの道路は大渋滞となってしまいました。さらに、晴天に恵まれた五日は、終日人の波は絶えず、暗くなるまで威勢のいい売り子の声が響き、残り少なくなつた茶わんや皿をまとめて買う陶器市をよく知つたお客さんの姿もありました。

第二会場も盛況でした

岩畔に設けられた第二会場も盛況でした。この会場には、特に県外ナンバーが目立ち、八割程度が遠来客でした。出店はわずかに九社でしたが、大型テントが効を奏し、通行中の人が急ぎよ立ち寄るといった状況が多く見られました。ゴールデンウィークに開催するため、ほかの観光地や有田陶器市に客が流れるのではないかと心配もありましたが、これも吹き飛んでしまう

今年の陶器まつりでした。新たな問題点も

ただ、問題点も残されたようです。雨天時の駐車場不足は深刻です。四日の大渋滞は、雨のためグラウンドが使えなかったために生じたものでした。これだけ人出が多くなると、周辺で駐車スペースを持つ人の協力をさらにお願しなければならぬようです。また、案内所で不満が多かったのは、昨年までであった陶芸の里の窯元めぐりが今年にはなかったことです。ないことを知らずに来た人の中には、怒り出して会場も見ないで帰った人もあつたほどです。窯元めぐりに参加していた人は、やきものが好きな人が多いと思われ、本当は大切にしなければならぬお客さんなのでしようが、いづれにしても、今年は大勢の人に来てもらいました。以前は「陶器市」だったのが「陶器まつり」に変わり、今年開催期間を変更し、また新しいスタートを切つた「波佐見陶器まつり」。今年来てくれた人が「波佐見は良かった。また来年も来たい」と思ってくれていたら、今後、軌道に乗るのかもしれない。

'90ながさき陶磁展

やきものの芸術を鑑賞

'90ながさき陶磁展の波佐見展が、陶器まつり期間の四月二十九日から五月五日まで、「陶芸の館」で開催されました。

今回の陶磁展には、県内をはじめ、佐賀県、福岡県、沖縄県、愛知県などから、第一部のデザイン部門に八十八点、第二部の工芸部門に六十点、第三部の伝統的産業部門に三十五点の合計百八十三点が出品されました。

なお、各部門の入賞者は別表のとおりです。



「野葡萄」紋皿 前川正義



「象嵌四方鉢」立井清人



「染付水蓮詰絵」田村照利



「内外山水大鉢」一瀬国重



「線文壺」山口 隆



「染掛吹墨金彩ワズラ七草ウインクーラ」大串長之助



「ボール大・小」石原重行



「シリーズCo・Co(コ・コ)」のシリーズCo・Co(コ・コ)が選ばれています。この作品は、ポットやカップ、花瓶などを斜めに傾けたもので、「遊び心と機能がうまくミックスして、楽しい雰囲気」が伝わってくる」と高く評価されました。

第三十二回陶磁器デザインコンペティションの長崎展が、四月二十九日から五月五日まで、陶芸の館で開かれました。

阪本やすきさんの作品など展示

デザイン大賞

デザインコンペ長崎展

〈ながさき陶磁展入賞者名簿〉

賞名	作者名	作品名	住所
第1部 デザイン部門			
第1席(知事賞)	田中 文子	サラダボール&ミート皿	有田町
テーマ賞	小橋八重子	「花の宴」小さなPartyの為に	〃
第2席	渡辺 晴美	Jellybeans Scrambled	佐世保市
NHK佐世保放送局賞	前川 正義	「野葡萄」紋皿	波佐見町
中外陶報社賞	井手 勤	ピアグラスいろいろ	佐世保市
陶業時報社賞	佐々田成子	更紗III	有田町
日刊工業新聞社賞	石原 重行	ボール大、小	波佐見町
日本経済新聞社賞	富永 和弘	花の盛皿	嬉野町
第2部 工芸部門			
第1席(知事賞)	草場 勇次	練上波文鉢	有田町
第1席(知事賞)	中村 秀昭	ちぢれ手細口壺	熊本県
第2席	立井 清人	象嵌四方鉢	波佐見町
朝日新聞社賞	山下 玉枝	焼銀彩陶管	塩田町
NBC賞	大宅 利秋	波紋	武雄市
KTN賞	松尾 博之	落葉	有田町
西日本新聞社賞	松本幹治郎	露命(ろめい)	東松浦郡
毎日新聞社賞	山口 隆	線文壺	波佐見町
読売新聞社賞	奥村万知子	福笑い	鹿町町
第3部 伝統的工芸品産業部門			
伝産振興協会賞	大串長之助	染掛吹墨金彩ワズラ七草ウインクーラ	波佐見町
佐世保市長賞	中里 幸康	ブードー絵ウイングラス	三川内町
波佐見町長賞	福本 正則	花洲唐草襖外山水絵飾鉢	〃
長崎新聞社賞	末吉 真澄	唐草絵手桶型	〃
肥前新聞社賞	田村 照利	染付水蓮詰絵	波佐見町
波佐見陶磁器工業協同組合理事長賞	一瀬 国重	内外山水大鉢	〃
三川内陶磁器工業協同組合理事長賞	福本 甲子	人物画花瓶	三川内町



冬の眼鏡橋
(審査員評)

静寂な冬景色の中に「稗ノ尾眼鏡橋」が印象的に撮られています。水面の投映が一層画面を引き立てました。ブルーの色調が強いように感じられますが、優れた内容がそれをカバーしていると思います。

観光写真コンテスト

最優秀に

田中さんの「冬の眼鏡橋」

「新しい観光資源の発見と波佐見の観光宣伝に役立つ町内の風景や行事」とのテーマで、観光写真コンテストが開かれました。

町観光協会が実施したもので、今回が初めての試みです。

町内外から応募された百二十三点の作品は、川内の梅林やなし園、野々川ダム、雲海、中尾山、人形浄瑠璃、浮立など、よく知られたものや、町内に住んでいてもあまり気付かないものなどもあり、どれも見応えのあるものばかりです。

四月十四日の審査会では、写真技術はもちろん、観光写

真としての適否なども検討されました。その結果、最優秀の町観光協会長賞には、田中徹郎さん(金屋郷)の「冬の眼鏡橋」が選ばれました。

入賞作品は別表のとおりです。

四月二十九日、陶器まつりの初日に、陶芸の館で表彰式が行われ、入賞者に賞状や盾、賞金などが贈られました。

本町の観光協会は、特産の「やきもの」、保健保養の「波佐見温泉」や自然景観、登窯などの文化財、豊かな農産物などに恵まれています。今後、魅力ある観光地づくりに取り組む必要があるとのこと、昨年一月に設立されました。

今回の写真コンテストは、こうした目的を達成するためひとつとして行われたものです。

最優秀賞の眼鏡橋は、小樽郷稗ノ尾に、明治四十二年に架けられたもので、町の指定文化財のひとつになっています。

田中さんは、「私が最優秀に選ばれるなんて、夢にも思っていなかったので嬉しかです。この眼鏡橋も、以前は橋だけを写すことが多かったんですが、周りの山なども入れたのが良かったんです。この時は、川の中に四十分ぐらい入ったですよ。」と話していました。

賞	氏名	住所	作品
最優秀賞	田中 徹郎	金屋	冬の眼鏡橋
優秀賞	増山 登	佐世保	煙突のある町
入選	永田 功	諫早	巨大壁画
〃	植田 初己	折敷瀬	波佐見陶器市
〃	北村 清喜	〃	ダムの朝
審査員特別賞	村堀 孝	佐世保	皿山



4月29日、陶芸の館での表彰式で中尾千歳観光協会副会長から表彰を受ける田中さん

陶器まつり協賛スポーツ

陶器まつり協賛のロードレース大会と弓道大会が、四月二十九日に開催されました。時期が変更になったため参加者が減るのでは、との懸念は見事に吹き飛ばされ、両大会とも熱気あふれる大会となりました。

ロードレース大会

野口康之さん二連覇

ロードレース大会には、九州各県からと遠くは千葉県からの参加もあり、昨年を百五十人上回る八百五十人が健脚を競いました。

中学校前を発着点として、小学生の二。コースから一般の十。コースまでが設定され、各種目で激しいレースが展開されました。

一般男子では、野口康之選手が昨年につづき連覇を果たしました。女子の部では好記録が相次ぎ、中学・高校の小坂珠里選手は、これ

までの大会記録を三秒上回る十分十八秒でゴール。また、小学生女子で、さわせクラブの内村育美選手もこれまでの記録を二秒上回る大会新記録を達成しました。

小学生の部では、ほかの選手に遅れ泣き出した子どももいましたが、途中でお母さんに励まされ完走する場面もありました。

レース後は、陶器まつり会場に出掛ける人も多く、さわやかな春の一日を楽しんでいました。

ロードレース大会成績

▶一般男子 (10*)

- ①野口 康之(九州電通) 31分38秒
- ②吉住 康夫(北九州RC) 32分00秒
- ③後城 英明(諫早電子) 32分08秒
- ④上田 和弥(諫早衛生車) 32分33秒

▶壮年男子 (10*)

- ①中山 好美(琴海小教員) 34分25秒
- ②森山 恵悟(三菱重工香焼) 35分32秒
- ③野口 司(明治商会) 35分59秒
- ④鳥山 登(長崎CMC) 36分03秒

▶高校男子 (10*)

- ①琴岡 学(波佐見高校) 36分01秒
- ②溝口 純一(波佐見高校) 37分26秒
- ③志田 圭介(波佐見高校) 40分45秒
- ④西川 真也(波佐見高校) 41分34秒

▶中学校男子 (4.8*)

- ①赤城 圭介(西大村中) 15分53秒
- ②波辺 誠(川棚中) 15分59秒
- ③吉原 功一(武雄中) 16分02秒
- ④山井 陽(吾妻中) 16分12秒

▶小学校高学年男子 (2*)

- ①斉藤 涉(時津東ジュニア) 6分53秒
- ②塩見 克也(長与好走会) 6分57秒
- ③前田 和之(時津東ジュニア) 6分58秒
- ④平山 守(長与好走会) 7分00秒

▶小学生低学年男子 (2*)

- ①柴原 広孝(時津東ジュニア) 7分36秒
- ②斉藤 卓(時津東ジュニア) 7分37秒
- ③山下 雅也(時津東ジュニア) 8分03秒
- ④山下 和人(時津東ジュニア) 8分05秒

▶一般女子 (10*)

- ①青木ミツ子(西海町) 41分10秒
- ②吉原 厚子(五島高校教員) 42分18秒
- ③芦刈 留美(やまと酒造) 44分17秒
- ④酒井 和子(西海町) 45分08秒

▶一般女子 (3*)

- ①浜田 由美(西海北中教員) 10分31秒
- ②溝口恵里子(長崎CMC) 10分50秒
- ③奥村佳寿美(長崎CMC) 11分11秒
- ④島田すみよ(島田設備工) 11分18秒

▶中学校女子 (3*)

- ①小坂 珠里(早岐中) 10分18秒
- ②中村 和子(武雄中) 10分24秒
- ③大古場朱美(早岐中) 10分28秒
- ④吉永 多恵(島原三中) 10分31秒

▶小学校高学年女子 (2*)

- ①内村 育美(さわせクラブ) 6分38秒
- ②吉岡 夏来(伊万里ジュニア) 6分44秒
- ③高峰 英子(さわせクラブ) 7分18秒
- ④大原 慶子(大崎小) 7分26秒

▶小学校低学年女子 (2*)

- ①酒井 昌子(琴海ジュニア) 8分54秒
- ②後田由衣子(時津東ジュニア) 9分02秒
- ③浜田ゆかり(時津東ジュニア) 9分06秒
- ④井上 明子(川平小) 9分24秒





弓道大会

一本の矢に精神を集中

弓道大会は、中央小学校講堂を会場に開催されました。

一般と学生の部に、長崎、佐賀の両県から二百人の参加がありました。射場に立つ各選手は精神を集中させ、的を見る目は真剣そのものです。

学生の部では、佐賀・神埼高校の活躍が目立ち、団体戦は一位から三位までを独占。個人戦でも一位と三位に入っています。

主な成績は次のとおりです。
▼一般団体

①諫早B ②平戸A ③島原A

▼一般個人

①安中英美(長崎市・諏訪)

②早稲田聡(島原市)

③出田伴幸(小浜町)

▼学生団体

①神埼高A ②神埼高C

③神埼高B

▼学生個人

①城野隆宏(神埼高)

②團 美香(佐世保西高)

③末次康弘(神埼高)



11月まで熱戦を展開

町軟式野球リーグ開幕



平成二年度の波佐見町軟式野球リーグ戦が、五月六日、鴻ノ巣公園グラウンドで開幕しました。

同リーグに加盟している九チームが、十一月まで合計三十六試合を戦います。

なお、この日行われた試合の結果は次のとおりです。

▼Bコート
ジャイアンツ 5-2 中尾
陶 球 1-0 スタース
ジャイアンツ 7-0 コスモス
鴻ノ巣 7-0 陶 球

▼Aコート
セントラーズ 3-2 メッツ
鴻ノ巣 3-0 ローズ
セントラーズ 9-0 中尾
ローズ 8-1 メッツ

スポーツ教室

日ごろスポーツに親しむ機会の少ない人を対象に開催されます。

- 種目
 - ・ソフト バレーボール
- 期間
 - ・7月～8月(夜間7回)
- 場所
 - ・勤労者体育センター
- 参加者資格
 - ・小中学生、青年、一般男子、女子、婦人、壮年
- 参加者申込
 - ・開催期日第一日目の一週間前まで

詳しくは、町公民館(☎85-2034)におたずねください。



変化に富んだ花色 ▶ —エビネ展—

4月14日・15日の2日間、町公民館で東彼えびね展が開催されました。

変化に富んだ花色の美しさや、弁・舌の配色のおもしろさに魅せられる人も多く、根強い人気を持つエビネ。

今回は、愛好者に丹精こめて育てられた260鉢のエビネが出展され、訪れた人たちの目を楽しませていました。



◀にぎわった桜まつり

温泉商店街振興会主催の「桜まつり」が、晴天に恵まれた4月15日、鴻ノ巣公園で開かれました。

会場には、金魚すくいや焼き鳥などの出店が並び、訪れた多くの子どもたちの人気を集めていました。また、特設ステージでは、アマチュアバンドの生演奏やマジックショー、カラオケ大会なども行われました。最後には、もちまきもあり子どもから大人までたくさんの方が集まり歓声をあげていました。

また、会場周辺は満開のつつじが咲き乱れ、桜まつりとともに、ハイキングの人たちの目を楽しませていました。

健康づくりの基礎を学びます ▶ —食生活改善推進講座—

平成2年度の食生活改善推進員養成講座の開講式が、4月20日、農村環境改善センターで行われました。

今年度の受講生は36人。食生活の改善を通して、健康づくりの基礎を一年間学びます。

記念講演では、県ボランティア協会の山本いま子会長が「ささえあう心を求めて」と題し、“真のボランティア活動とは” “困っている人のために勇気をもって”と訴えていました。



子どもたちも大喜び▶ —ログハウスのバス停—

南小学校前のバス停が、丸太でできたログハウスに変わり、通る人の目を引いています。

従来の待合所が老朽化していたため、道路の改良工事に伴い、町が建て替えました。

快適な建物に、利用する遠距離通学の村木地区の子どもたちも大喜びです。



◀20人が新たな決意 —町消防団入団式—

平成2年度の町消防団入団式が、5月1日、役場グラウンドで開かれました。

今年の新入団員は20人、今井昭夫団長や兒玉薫町長らの激励を受け、新入団を代表して第1分団の正田正義さんが、「住民全体の奉仕者として水害や火災の予防と警戒に努めます。」と力強く宣誓しました。

町づくりに波佐見らしさを▶ —県道に陶板設置—

折敷瀬郷の県道川棚有田線沿いに陶板が設置され、通る人の目を引いています。町の中に波佐見らしさを出そうと計画されたもので、全部で50ヵ所に設置されますが、その内の18ヵ所が完成。残る32ヵ所も平成2年度中に出来あがる予定です。

陶板は40センチ角で、歩道側と車道側に1枚ずつ張ってあります。



全国明社協作文

優秀賞を受賞

山口美由喜さん(岳辺田)



山口美由喜さん

明るい社会づくり運動についての作文で、山口美由喜さん(岳辺田)の「明社運動」地域の歩み」が優秀賞に輝きました。これは、明るい社会づくり運動全国協議会が全国から募集したものです。

「明社運動」地域の歩み(抜粋)

山口美由喜

家庭で 明るい社会づくりは、まず家庭から。社会の最も小さい単位は、家庭であらう。その家庭が健全であれば社会もおのずと明るくなるものと思う。わたしの家は、夫と長男夫婦に孫(男)二人の六人家族である。

○あいさつをきちんとする

○毎日家族そろって仏前でお祈りをする
○うそを言わない
○意見をはっきり言う
この四つがわが家のモットーである。
立ち話に熱中して、孫のあいさつに返事がないと一段と大きい声で「こんにちは」を連発するので「大人の話は、大事かとやけん返事してくれらさまで言わんでよかとよ」とさとしたり、時には相手の方に「すみません、孫があいさつしよるとですよ」と返事を促したりするのである。そして、「うちの子は、あいさつのしつこかですわね」そうさ、今日も○
○さんに気の毒かったとよ」と嫁と二人で笑い合うのである。

い込んでいたけど、子どもたちは大人からの呼びかけを心待ちにしているのかも知れないと思ってみたりする。言葉をかけ合うことの大切さ、楽しさがよみがえってきた。
婦人会活動の中で
波佐見町婦人会員約二千名本部と専門部(教養・生活・産業・厚生・日赤の五部)に分かれて活動している。特色ある主な活動を拾ってみると
○寝たきり老人
・ 独居老人のお見舞
婦人会文化祭での意見発表、作品展示・講演などは、他地区もかわりないと思うが、わが町ではバザーの盛大さが特色である。会員から、農産物・農産加工品・自宅で不用な引出物などが千点以上、会員や商社・窯元から陶磁器がコンテナ二十個分ぐらい寄贈される。それを格安で販売し益金を、寝たきり老人・身障者・独居老人のお見舞に当てている。

何を考えているのか、いつもそっぽを向いて通る低学年児に声をかけてみた。ちゃんと返事ができるし、「運動会がんばってね」と言うとき意外や意外、「はい、ありがとございます」という返事に驚いたことであった。やかましばあちゃんは敬遠されていると思

な華やかな物は持ったことがなかったのに。花嫁さんになった気持ちのします」と八十歳の方から電話があり、別の方から会長にもお札の電話があったり、「今まで何一つ婦人会の役に立っていなかったから」と多額の寄付をいただいた嬉しかったり、恐縮したりしたことであった。
一人当たり千円と限られた金額で、喜んでもらえる心のこもった手作りをと考えた時、わたしの趣味を生かしてみようと思いついたのである。
材料を購入し、贈る方の年齢・好みなどを想像しながら、和紙の色・柄を選ぶ時は、着物の柄運びのような心のときめきを覚える。つたない作品であっても、楽しみながら作ったものが、こんなにまで喜んでもらえるとはなんと果報なことだろう。それを機にわたしは、亡母の親友や、知り合いのおとしより、友達などにせつせと作り続けている。ただその人の笑顔だけを期待しながら。

○花いっぱい運動
「天に星、地に花、人に愛」を合言葉にすすめられている花いっぱい運動、婦人会産業部では土作り、花苗作りの講習会を開き、花苗の交換をして育てている。自分の手で作

った花で仏壇を、玄関を飾るだけでなく隣り近所に分けてあげるのも楽しみの一つである。
昨年は、篤志家によって波佐見川の堤防にコスモスが植えられることになり、小・中学生・壮年部総出で植え付け、草刈りの奉仕がなされた。秋風にゆれながら咲くコスモスの群れは、環境の美化のみならず情操教育の一助にもなり、子どもの心に終生残ることであろう。
マスコミなどで、「家庭崩壊の時代」と言われて久しい。氷山の一角かも知れないが、わが町ではその兆しを知らない。自然に恵まれた風土と相まって、人情味豊かで勤勉・堅実な住民の生きざまを反映してか、非行も減少しているそうである。この明るく住みよい町を、悪の温床にしないために、住民が一体となってしっかりした土壌を作り、残して行きたい。一步一步着実に。やるからには積極的に。



教育委員に

古屋 敷實 田崎 信吉

町教育委員会委員に、古屋 敷實さん(湯無田郷)と田崎 信吉さん(稗木場郷)が、四月十三日付で就任されました。前委員の今田信也さん(湯無田郷)と橋本鐵哉さん(金屋郷)が退任されたため、その後任として、議会の同意を得て任命されました。

これにより、教育委員の構成は次のようになりました。
委員長 太田芳秋(甲長野) 委員 野沢義典(野々川) 職務代理者 古屋敷實(湯無田)



田崎 信吉さん



古屋 敷實さん

家庭と子どものしあわせのために

児童手当

児童手当とは 児童手当は、国、県、町と事業主が費用を持ちあい、家庭における生活の安定と、次の社会をになう児童の健全な育成および資質の向上を目的として支給されます。

児童手当は、二番目の児童には月額二千五百円、三番目以降の児童には、一人につき月額五千円が義務教育就学まで支給されます。 現況届は六月中に

児童手当を受けられる人 義務教育就学前の児童を含む十八歳未満の児童を二人以上養育している人で、収入が一定の額未満の場合に支給されます。

受給者は、毎年六月中に児童の養育の状況などを確認するため、現況届を提出する必要があります。届を提出しないと、受給資格があっても、六月以降の手当を受けられなくなる場合がありますので、必ず提出してください。



波佐見の基幹産業のひとつである農業。平成三年からのオレンジや牛肉の輸入自由化が決まり、米もまた自由化が迫られています。このような状況の中、本町の農業も変換期を迎えようとしています。ただ作るのではなく、これからは消費者のニーズに合わせた、好まれるもの、おいしいものを作っていくかねばならない時代になってきました。米は、波佐見の中心作物ですが、この米作りですら変換期を迎えています。これまでは考えもしなかった四月の田植えが、町内でも見られるようになりました。

波佐見の農業

コシヒカリはおいしかもんね

四月二十七日、川内の上地区で田植えが始まった。約十ヘクタールにコシヒカリが植ええられる。実行組合長の谷口嘉人さんは「いまからは、農家も勉強していかんばですよ」と語る。



町米麦作研究会長の松尾竹松さん(井石)は、「自分で作った米は、責任を持って売りたい。消費者がおいしいものを食べてほしい」と話しています。



町内には、およそ百の茶園があるが、今年の一番茶の茶摘みが四月下旬に始まった。また、米のほかにもグリーンアスパラなどの園芸作物の推進、ギャバロン茶の販売など、これからの農業は、アイデアと工夫が必要となります。

子育てのために (五)

生活にリズムを、しつけにアクセントを

人間が生きていく上で必要な食事、睡眠、排泄といったことや、回りの人と仲良く暮らしていく上で必要な礼儀作法やきまりを守ることを基本的な生活習慣といっています。こうした習慣をしっかりと身につけることは小学校低学年の子どもにとって非常に大事なことです。

一、家庭生活のリズムを整える
早寝・早起き・歯みがき、顔を洗う、朝食をきちんととる、学校に行く前にトイレを済ませる……こうした習慣を身につけるためには、毎日の生活にきちんとしたリズムがあることが大切です。たとえば、夕食の時刻が毎日大きく違うようでは困ります。家庭にはそれぞれ事情があるでしょうが、遅くなる家族を思いやりながら、子どもには先に食べさせることも必要でしょう。

二、自信をもって子どもの前に

「うちの子はテレビをいつまでも見ていて困る」「朝起きるのが遅い」「こんなことをよく耳にします。家庭での親自身にも問題がないか、もう一度省みてみたいものです。」「うちの父ちゃん偉いんだぞ、こーんなデッカイ本読むんだ。」「ぼくの父ちゃんだって偉いぞ、朝ごはん3杯も食べるんだ。これは

あるときふと耳にした子ども同士の会話です。どの子にとっても親は神様です。きびしさとやさしさのバランスのとれた指導のできる親として、自信をもって子どもの前に立ちたいと思います。

1. 心や体の発達にあわせ、積み重ねていく。
2. 親が良い手本を示し、手をとってさせる。
3. 基本的なことは毎日繰り返してさせる。
4. 日曜だから、お客が来たからといって気まぐれを許さない。

5. よくできたり、進歩があったりした時には必ずほめてやる。
6. 家族みんなが協力して同じ態度をとる。



在宅老人

いろいろなサービスがあります

波佐見町では、寝たきり老人、精神障害のある老人をかかえる世帯や、ひとり暮らしの老人世帯に対して、次のような制度を実施しています。

(1) 老人家庭奉仕員派遣
身体上、または精神上の障害があり、日常生活を営むことに支障がある世帯に家庭奉仕員を派遣します。

(2) 在宅老人短期保護
寝たきり老人などの介護者が、病氣、出産、事故、冠婚葬祭、行事への参加旅行などで、寝たきり老人の介護ができない場合、一時的に特別養護老人ホーム

院の介護
○ 調理、洗濯、掃除、買い物
○ 生活、身上、介護についての相談、助言

(3) 入浴サービス
在宅の寝たきり老人で、自力あるいは家族の介護では、入浴困難な人を、特別養護老人ホームに委託し入浴のサービスを行っています。

(4) 日常生活用具の貸与等
長期にわたって床にしている老人に対して、日常生活用具の貸与などを行っています。

(5) ベル・インターホンの設置
ひとり暮らし老人等で緊急連絡用の設備が必要な世帯にベル・インターホンを設置しています。

(6) 老人福祉電話貸出
ひとり暮らし老人に電話を設置し、定期的に電話することによって、安否、健康の確認を行います。

(貸与等用具)
特殊寝台、エアーマット、腰掛け便座、マットレス

(内容)
○ 食事、排泄、入浴、通

詳しくは、地区民生委員さんか、役場住民福祉課におたずねください。
(☎ 八五二二二二)



健康とは、健やかなこと、達者なこと、丈夫なことです。この健康を阻もうとすることからを除かねばなりません。これには、大きく分けて予防と治療があります。予防は皆さん一人ひとりが注意すること、治療は、わたしたち医者の仕事です。今回は、予防についてお話しします。

一、生活は規則正しく
起床や就寝の時間を決める。朝起きて軽い運動をする。庭や花壇の手入れをする。昼食は必ずとる。食後三十分位は休養する。毎日が一日おきに風呂に入る。

二、十分な休養と睡眠
睡眠時間は八時間程度、その間は何も考えずに、ゆっく



病気一口メモ
その50

私たちの願いは、何といっても健康ですね。でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけが見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

老人と健康

東彼医師会 池ノ上 章
(東彼杵町)

り十分寝る。
三、食生活を考える。
お酒は晩酌一合程度、これくらいなら健康にも良いでしょう。朝酒、昼酒はやめましょう。タバコはなるべく控えるように。食事はすべて薄味がよく、塩、砂糖は控えめにしましょう。塩は一日十グラム、砂糖は一日二十グラム程度が良いでしょう。肉は、牛や豚より魚の方がよく、白米を食べて、食後にお茶を飲み、腹八分食べ、美食をやめ、動物性蛋白質より植物性蛋白質を多く取りましょう。

四、老人の食生活の在り方
軽い仕事をする老人は、一日千五百カロリーくらいが必要です。
日本人は米で育った民族で

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけがに關する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

白米は、一日二合くらい食べましょう。米のカロリーはほかの物に比べて大きく、消化吸収が良いのです。米は酸性、お茶は強アルカリ性、肉は酸性、野菜はアルカリ性、血液が酸性に傾くと病気のもとです。米食して動物性蛋白質を少し取り(約三十五グラム)野菜を食べて、食後にお茶を飲むのが理想です。

お互いに健康に注意して、運動と休養睡眠を考え、栄養のあるものを食べ、酒、タバコを適量にたしなみ、塩分を控え、薄味の食事を腹八分取り、便通をよくし、大いにゲートボールやジョギングを楽しみ、長生きして、素晴らしい人生を一日でも長く生き抜こうではありませんか。

健康テレフォンプログラム

曜	月	5	月
月	自分ではかる 血圧(家庭血圧)		
火	切れ痔(痔シリーズ②)		
水	子どもが頭を打った時		
木	緑内障		
金	子どもの心の病気		
土・日	老人の性生活		

曜	月	6	月
月	手足の震えパーキンソン病		
火	褥瘡(床ずれ)		
水	うつぶせ寝育児		
木	水泳と耳鼻科の病気		
金	歯科治療とレントゲン		
土・日	望まぬ妊娠をしたら		

長崎 ☎0958-26-5511
佐世保 ☎0956-23-4300
壱岐 ☎09204-7-5556

人間からだは使っていないと退化していきます。そしてからだの各部の機能が正常に働かなくなり、異常な状態になると病気をひきおこします。こういった機能の退化を防ぐために運動が必要となってきます。そこで、もっとも手がかるで安全な運動は歩くことです。わたしたちはいつでもどこでも歩くことができます。運動として歩くと

正しい歩き方



あげる。
☆一回に10分以上、一日合計30分以上、少なくとも一日おきに歩く。
わざわざ時間を作らなくても生活を見直せば、歩くことはできるのではないのでしょうか。さっそく気がるに歩きましょう。

こんにちは
栄養士です

気がるに歩こう

青 空 天 国

みんな元気にニッ岳登山



5月6日 130人が登りました

ライオンズクラブ主催の、「青空天国子どもつどい」が、五月六日に開催されました。

当初、五月三日に予定されていたものが雨天のため延期されたのですが、六日は雲ひとつない青空が広がりました。この日は、ニッ岳登山が行われ、親子づれなど百三十人が参加しました。

午前十時に鴻ノ巣公園を出発。協和から山中に入り、ニッ岳の山頂を目指します。途中、林の中や急傾斜の道を息を切らしながら歩き続けます。さすがに子どもたちは元気で、約四キロの行程を一番早かった子どもは四十分程で登りました。最後の人も、十二時頃には頂上に到着し、新装なっ



▲頂上は気分そう快



▲急な坂も元気に

た展望台からまわりの景色を楽しんでいました。頂上では、はがきをつけた風船も飛ばされました。「前には、福岡まで飛んで行き、相手から電話をもらったこともある」とのこと、子どもたちは、青空の中へ舞い上がる風船に期待を込め、小さくなり、見えなくなるまで見つめていました。



▲登ったあとみんなで食事



▲頂上にはこいのぼりも泳ぎました



▲双眼鏡ではどこまで見えるかな

開場時間

- 8月3日～9月16日 午前10時～午後9時
- 9月17日～11月4日 午前10時～午後8時

'90長崎旅博覧会
The Journey Exposition, NAGASAKI, 1990
「海と心と2001」



交通対策と駐車場

■旅博に向けての交通対策は次のとおりです。

九州横断長崎自動車道の全線開通により、本県もいよいよ広域高速時代へ突入し、長崎市内へ入って来る車の量は飛躍的に伸びました。いっぽう狭い市内での交通渋滞は慢性化した状態となっています。

旅博協会では、主催者団体や県警などと一体とな

って次のようなことにポイントを置いた交通対策を進めています。

①駐車場の確保

会場周辺の混雑を避けるため長崎駅より北に専用駐車場を設け、それぞれシャトルバス、シャトルボートで会場へ案内します。

場所、料金などは図のようになっています。駐車場マップも配布中です。

②駐車場への誘導

市内に入る日見方面ルートと長崎バイパス・時津方面ルートからそれぞれの駐車場に入る誘導ルートを設け、迅速かつ的確に駐車場へ案内します。このため、マップによる事前広報はもとより誘導看板・道路標示などの設置、交通誘導員の配置、メディアによる交通情報の提供などを行ないます。

③会場への輸送

駐車場からは専用のシャトルバス、シャトルボートを利用できます。

シャトルボートは駐車場を利用する人は無料、それ以外の人は片道100円です。

シャトルバスは8分から20分おきに発車し、料金は無料です。

ただし、松山駐車場については既存の交通機関を利用してください。

④ハード面の整備

川平有料道路の新設、松が枝歩道橋の新設など随所で道路整備が進んでいます。しかしながら、県民皆様のご理解、ご協力がないとこの問題は解決できません。

できるだけバス、電車といった公共交通機関の利用をお願いします。

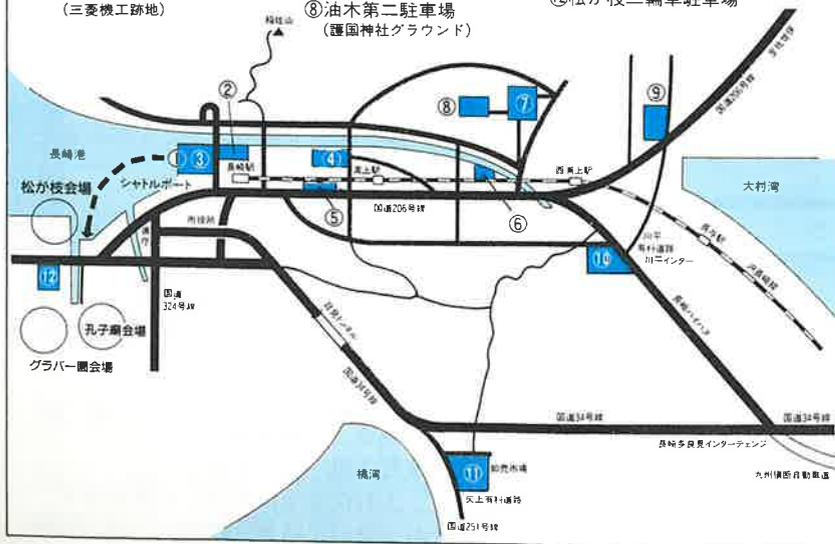
『みんなの旅博 マイカー
自粛でおもてなし』

●専用駐車場等一覧表

駐車場番号	使用区分	料金	会場までの交通手段
1	団体バス	子無 約3,000円 無 約4,000円	シャトルボート(無料)
2	マイカー	1,500円	シャトルボート(無料)
3	マイカー	1,500円	シャトルボート(無料)
4	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
5	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
6	マイカー	500円	路面電車、路線バス(有料)
7	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
8	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
9	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
10	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
11	マイカー	1,000円	シャトルバス(無料)
12	二車車	200円	徒歩

〈駐車場と幹線道路〉

- ①長崎駅裏団体バス駐車場
- ②長崎駅裏第一駐車場
(旧長崎魚市跡地)
- ③長崎駅裏第二駐車場
(旧長崎魚市跡地)
- ④長崎駅裏第一駐車場
(国鉄清算事業団地)
- ⑤茂里町第二駐車場
(長崎バス茂里町工場)
- ⑥松山町駐車場
(市営サッカーラグビー場)
- ⑦油木第一駐車場
(長崎商業高校跡地)
- ⑧油木第二駐車場
(護国神社グラウンド)
- ⑨時津南公園
(時津町南公園)
- ⑩川平町駐車場
(長崎市中央卸売市場)
- ⑪中央卸売市場
- ⑫松が枝二輪車駐車場



「農作業標準賃金」が 決まりました。

平成2年度の農作業標準賃金が次のとおり決まりました。

決定の基準としては、米価格の引き下げや転作の拡大などを考慮し、60年度から据え置きとなっています。

なお、賃金単価は10アール当たりです。

- 春田耕 5,000円
- 代かき 4,000円
- 田植機 3,000～5,000円
- バインダー 5,000～8,000円
- コンバイン (水稲)7,000～9,000円 (小麦)3,000～6,000円
- 育苗 当事者間で決定する

詳しくは、地区農業委員または役場農業委員会事務局(☎85-2111)におたずねください。

ねんきん 誕生月には現況届を

老齢基礎年金・老齢年金・通算老齢年金を受けている人には、毎年1回誕生月の初め頃に社会保険庁から「現況届」のハガキが送られてきます。役場で証明を受け、誕生月の末日までに社会保険庁に必着するよう返送をお願いします。

この現況届は、引き続いて年金を受ける権利があるかどうかを確認するために毎年1回、誕生月に届け出る大切な書類であり、届け出がされないときは年金の支払いが差し止められます。

また、現況届のハガキが送られた人(年金を受けている人)がすでに死亡しているときは、遺族の人は「年金受給権者死亡届」を役場に提出してください。この場合、すでにこの死亡届を提出済みのときは、現況届に、死亡年月日・同死亡届の届出年月日・届け出た社会保険事務所名を記入して社会保険庁に返送してください。

ぼしゅう 警察官など

1. 警察官A(大学卒業程度)
 - 資格 昭38年4月2日～昭44年4月1日生男子
 2. 婦人補導員(大学卒業程度)
 - 資格 昭26年4月2日～昭41年4月1日生女子
 3. 警察事務職員(大学卒業程度)
 - 資格 昭38年4月2日～昭44年4月1日生男女
- 受付期間は、いずれも6月16日まで
詳しくは、川棚警察署におたずねください。

あつまれ! 緑を愛する子どもたち

緑とのふれあいをとおして、緑を愛し、自然を愛し、地域社会を愛する心豊かな人間に成長することを目的に、緑の少年団は活動しています。

波佐見町緑の少年団では、次の要領で団員を募集しています。

◎対象者 小学3年～6年の男女

◎募集期間 5月1日～5月30日

申し込み方法など、詳しくは役場企画係におたずねください。(☎85-2111)



5月6日 いちご狩りを楽しむ少年団員

気軽にご相談ください

「愛のテレホン・子ども相談室」

波佐見町教育委員会では、子ども自身の悩みや子どもを持つ親の悩みの相談に応じるため、電話や面接による相談室を設置しています。

相談員は社会教育指導員です。秘密は固く守られますので、気軽にご相談ください。

◎相談日

毎月第1・第3月曜日 午前9時から午後6時まで。ただし、相談日が休日にあたるときは、翌日(火曜日)となっています。

◎場所・電話番号

波佐見町公民館「愛のテレホン子ども相談室」

☎85-2034

調理師試験

次のとおり平成2年度の調理師試験が実施されま

す。

○期 日 平成2年7月26日

○試験地 長崎市、佐世保市

○受付期間 6月4日～6月8日

○受験願書は、大村保健所に用意してあります。

詳しくは、大村保健所予防課(☎0957-53-2193)

におたずねください。

工業統計調査

広報用ポスター募集

通商産業省では、毎年12月31日現在で工業統計調査を実施していますが、平成2年の調査の広報用ポスターが募集されています。

1. 応募資格 特に制限はありません。
2. 応募作品の内容
 - (1) 応募作品は未発表のもので、製造業を営む人が工業統計調査に対する理解を深め、調査への協力が得られるような内容のものとします。
 - (2) 応募作品の規格など
 - ア) 用紙の大きさは、A2版(59cm×42cm)
 - イ) 用紙は縦長に使用してください。
 - ウ) 使用する色は4色以内(ただし、白色は1色に数えません)
 - エ) 図案には、「通商産業省」「工業統計調査」「平成2年12月31日」の文字を必ず入れてください。
 - オ) 応募作品の裏面には、「住所」「氏名」「電話番号」「職業(学生は学校名・学年)」を必ず記入してください。

なお、「氏名」「学校名」は略字を使わず、正しい字体で書き「ふりがな」をつけてください。

3. 応募方法

作品は、県情報統計課または通商産業大臣官房調査統計部工業統計課(〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号)あて送付してください。

詳しくは、県情報統計課(☎0958-24-1111)におたずねください。

休日在宅当番医

5月20日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
27日	宮崎外科医院(波佐見)(85)2221
6月3日	みやた小児科医院(川棚)(82)3735
10日	西原野中医院(波佐見)(85)3054
17日	山川医院(東彼杵)0957(46)0020
24日	松尾産婦人科医院(川棚)(82)2038

知ってですか

心身障害者のタクシー料金助成

町では、在宅の心身障害者がタクシーを利用する場合、その料金を助成しています。

◎対象者

- (1) 療育手帳の交付を受けている人
- (2) 身体障害者手帳(1~2級)の交付を受けていて車いすを常用している人
- (3) 身体障害者手帳の交付を受けている視覚障害者で、所得税非課税世帯に属し、次のア~エのどれかに該当する人
 - ア. 視覚障害の程度が1級に該当する夫婦だけで構成する世帯
 - イ. アに掲げる障害を有する夫婦および中学生以下の児童で構成する世帯
 - ウ. アに掲げる障害のある単身者世帯
 - エ. ア~ウに準じる世帯で、特に必要と認められる世帯

◎申請

役場住民福祉課に、印鑑・身体障害者手帳などを持参し、申請してください。

詳しくは、役場住民福祉課におたずねください。

(☎85-2111)

誰かいませんか

「くじゃくの家」職員募集

川棚町に設置されている特別養護老人ホーム「くじゃくの家」では、次のとおり職員を募集しています。

1. 職種 看護婦(准看護婦以上の免許取得者)
2. 年齢 40歳くらいまで
3. 面接 随時(特別養護老人ホーム「くじゃくの家」にて)
4. 問い合わせ

詳しくは、「くじゃくの家」におたずねください。(☎82-5181)

交通事故巡回相談

開催日	5月25日(金) 6月22日(金)
時間	10時~16時
開催場所	川棚町役場

町の事業

4月分の町の工事発注状況をお知らせします。

- <建設関係>
- ▶ やきもの公園広場仮舗装工事 4,223千円(堀内組)
- ▶ 町道第2西ノ谷線舗装工事 1,751千円(西部道路)
- ▶ 町道西ノ原中央線側溝整備工事 3,708千円(山榮建設)

水道週間 6月1日~7日



来月の納金

- 国民年金保険料
- 水道使用料
- 町県民税
- 国民健康保険料

○香典返しにかえて
 鬼木郷 松永八百子様
 御主人故松永京一様
 折敷瀬郷 豊田 一男様
 御母堂故豊田ミヨ様
 川内郷 山脇 セイ様
 御主人故山脇政義様
 井石郷 池田 幸一様
 御母堂故池田カズエ様
 稗木郷 林田 信雪様
 御母堂故林田シヅヨ様
 村木郷 広瀬 正人様
 御尊父故広瀬善吉様

善意の窓

ストップ ザ・交通事故

1月から4月末までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 10件(-1)
 - ・死者 0人(±0)
 - ・傷者 12人(±0)
 - ・物損 61件(+12)
 - ・飲酒運転検挙 4人
- ()内は昨年同期比

田島郷	松田郷	田中郷	谷口郷	小柳郷	佐古郷	松元郷	里元郷
綺乃	貴志	羽太	慶彦	裕子	千春	晃久	勇也
嗣弘	浩一	健一	誠	明人	嘉津之	俊範	良夫
稗木郷	宿郷	宿郷	金屋郷	井石郷	小樽郷	永尾郷	永尾郷

お誕生おめでとう

御主人故秋月均様 折敷瀬郷 秋月 町子様
 御母堂故福島ワキ様 福島 正美様
 ○お見舞返しにかえて
 宿郷 永田 丈夫様
 折敷瀬郷 溝田 義雄様
 永尾郷 楠本 久子様
 以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
 それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
 波佐見町社会福祉協議会

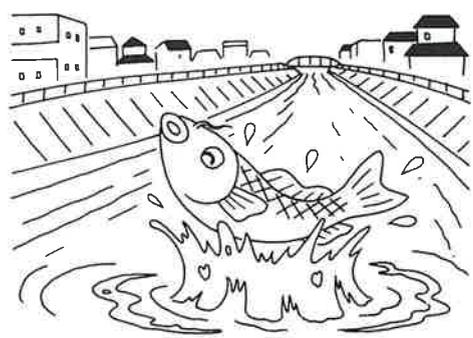
折敷瀬郷 秋月 町子様
 御主人故秋月均様 折敷瀬郷 秋月 町子様
 御母堂故福島ワキ様 福島 正美様

ご結婚おめでとう

口石百合子	徳田国雄	山川春香	田川慎一	村田寿子	中田武志	大窪直子	田中政見	田崎典子	野口利一	桑田利加子	大島司	太田めぐみ	場本昭一	細野直美	田口強	川副美佐代	庄山毅	中嶋るり子	鋒屋勝春	井元ゆかり	森山義行	小野さゆり	岳村英之	長岡恵津子	大田和広	福田小里	高村守	古賀文子	小林政喜
川内郷	大村市	田ノ頭郷	武雄市	稗木郷	神奈川	福岡市	稗木郷	皿山郷	伊万里市	宿郷	嬉野郷	宿郷	東彼杵郷	折敷瀬郷	川棚郷	折敷瀬郷	嬉野郷	折敷瀬郷	平戸市	伊万里市	鬼木郷	佐世保市	野々川郷	東彼杵郷	野々川郷	永尾郷	志折郷	伊万里市	永尾郷

朝長優里亜 博臣 田ノ頭郷
 福田理沙 康文 甲長野郷
 松尾真由美 重治 協和郷

みんなで築く よりよい環境



環境週間 6月5日～11日

おくやみ申し上げます

黒崎 春雄	細野 五郎	相川 モヨ	山下 イシ	坂口チヨノ	富次 寅男	野田 政雄	森山 孫七
田ノ頭郷	稗木郷	宿郷	折敷瀬郷	折敷瀬郷	金屋郷	井石郷	永尾郷
60歳	78歳	66歳	77歳	82歳	64歳	82歳	87歳

おくやみ申し上げます

原田つる代	小柳 重光	山口 磨里	山口 吉博	樋渡 美子	堀田 修二	古瀬 明彦
川棚郷	折敷瀬郷	志折郷	川棚郷	協和郷	有田郷	佐世保市

好景気による人手不足で、パートタイムやアルバイトがもてはやされていますが、主婦などが家計の足しにと内職に励む家内労働者も多いようです。しかし、こうした家内労働者は、作業場所が家内労働者の自宅に分散していることもあって、労働条件の改善が遅れがちです。

五月二十一日から三十一日は家内労働条件の点検・確認をしてみたいかがでしょう。

家内労働法 守られていますか